

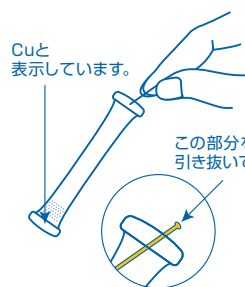
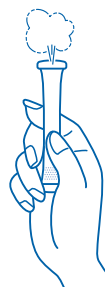
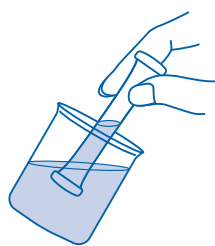
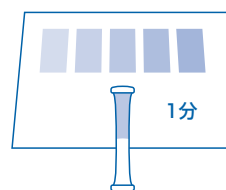


共立

バックテスト® 使用法

銅型式 WAK-Cu
KR-Cuバックプロイン比色法による
Bathocuproine Color Comparison Method
主試薬 バックプロイン

測定範囲 Cu 0.5~10以上 mg/L (ppm)

測り方①チューブ先端のラインを
引き抜きます。②穴を上にして、指でチューブ
の下半分を強くつまみ、中の
空気を追い出します。③そのまま②の状態、穴を
検水の中に入れ、つまんだ
指をゆるめ、半分くらい水
を吸い込むまで待ちます。④かるく5~6回振りまぜて、
1分後に図のように標準色
の上ののせて比色します。デジタルバックテスト、
デジタルバックテスト・マルチでも
測定可能です。**比色と測定値の読み方**指定時間後にポリチューブ内の水の色を標準色と比べ、一番近い色の値がその検水の測定値になります。
標準色の色と色の間の場合は、だいたいの中間の値を読んでください。**バックテスト使用前、使用後の取扱い注意**

- 使用済みのバックテストは必ず持ち帰り、「燃えるゴミ」として処分してください。なお、分別収集などで燃えるゴミとして出せない時には、「燃えないゴミ」で処分してください。(バックテストのポリチューブはポリエチレンでできています。)
- 子どもの手がとどかない、乾冷暗所に保管し、ラミネート包装を切った後は、なるべく早くご使用ください。特に夏場や梅雨時には保存状態により、数日で劣化することがあります。

使用前、使用後共に、ポリチューブの内容物は外に出さないようにしてください。

内容物が目に入ってしまったら → すぐに多量の水で洗い流してください。

内容物が手や皮膚にふれたら → すぐに水で洗い流してください。

内容物が口に入ってしまったら → すぐに水で口の中を洗い流してください。

内容物を飲み込んでしまったり、上記の処置後に異常があった場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

株式会社 共立理化学研究所
KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11
TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666
<http://kyoritsu-lab.co.jp> kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

バックテスト 銅

特徴

本製品は、ジエチルジチオカルバミド酸 (DDTC) 比色法に比べ、他の物質の妨害が少なく、工場排水（一律排水基準：3mg/L）や水道水（水道水質基準：1.0mg/L）をはじめ、いろいろな検水中のイオン状態（ Cu^+ 、 Cu^{2+} ）の銅を簡単な操作で測定することができます。

細かい測定値が知りたい場合は、デジタルバックテスト（型式 DPM-Cu）、デジタルバックテスト・マルチ（型式 DPM-MT）をご利用ください。なお、バックテストとは測定範囲、反応時間、共存物質の影響が若干異なりますのでお問い合わせください。

注意

1. この方法では、検水中のイオン状態（ Cu^+ 、 Cu^{2+} ）の銅のみが測定されます。濁り、沈殿、錯体等を含めた測定値が必要な場合は、あらかじめ溶解してから測定してください。
2. pHが2～10の範囲をこえる検水は希硫酸または希水酸化ナトリウム溶液等で中和してください。
3. 1000mg/Lの銅標準液では、標準色の「10以上」と同等以上の発色をしますが、高濃度が予想される場合には、あらかじめ希釈してから測定してください。
4. 1回で検水をポリチューブの半分近くまで吸い込めなかった時には、穴を上にして空気を追い出し、もう一度やりなおしてください。
5. 比色する時に、多少試薬が溶解せずに残っていても測定には影響ありません。
6. 検水の温度は15～40℃で行なってください。
7. 比色は屋光で行なってください。直射日光や一部の蛍光灯、水銀灯では比色が困難になることがあります。
8. 発色後にラインをポリチューブ先端の穴に戻すと、ポリチューブ内の水がもれなくなります。

共存物質の影響

標準色は、標準液を用いて作成しています。他の物質の影響が考えられる場合は、公定法と比較するか、標準液添加法により測定値を確認してください。下記は、標準液に単一の物質を添加した場合の発色への影響データです。

1000mg/L	以下は影響しない	...	B^{3+} （ほう酸）、 Ba^{2+} 、 Ca^{2+} 、 Cl^- 、 F^- 、 I^- 、 K^+ 、 Mg^{2+} 、 Mo^{6+} （モリブデン酸）、 Na^+ 、 NH_4^+ 、 NO_2^- 、 NO_3^- 、 PO_4^{3-} 、 SO_3^{2-} 、 SO_4^{2-} 、 Zn^{2+} 、陰イオン界面活性剤、残留塩素、フェノール
500mg/L	//	...	Mn^{2+}
250mg/L	//	...	Ni^{2+}
100mg/L	//	...	Al^{3+} 、 Co^{2+} 、 Cr^{3+}
50mg/L	//	...	Fe^{2+} 、 Fe^{3+}
20mg/L	//	...	Cr^{6+} （クロム酸）
10mg/L	//	...	Ag^+
5mg/L	//	...	CN^-

海水は影響しません。

酸化性物質が影響する場合があります。

試薬に関するお知らせ

本製品は、取扱者へのMSDSの提供を義務づけた「PRTR法」、「労働安全衛生法」および「毒物及び劇物取締法」には該当しません。